

2023年度 学校関係者評価 集計結果概要

慶應義塾普通部

2023年度学校関係者評価（保護者アンケート）は、年度末の2024年3月に無記名でグーグルフォームを利用して実施した。回答者数は、1年238名中146名（回収率61.3%）、2年236名中122名（回収率51.7%）、3年235名中115名（回収率48.9%）、合計709名中383名（回収率54.0%）であった。

7つの質問に対して、4つの評価（4＝そう思う 3＝ややそう思う 2＝あまりそう思わない 1＝そう思わない）で回答を求めた。またそれぞれの質問に対してのコメントも任意で求めた。

下表は2023年度の結果を2022年度・2021年度と比較したものである。設問4は今年度より新設した質問であるため過去の評価はない。

	2021	2022	2023
1 ご子息を普通部に入学させて良かったと思いますか。	3.8	3.9	3.9
2 普通部では生徒一人ひとりを大切に、適切な教育活動がされていると思いますか。	3.5	3.5	3.5
3 普通部は、生徒の学びを深めることに積極的に取り組んでいると思いますか。	3.7	3.6	3.6
4 普通部では、学校行事が適切に行われていると思いますか。			3.6
5 普通部では、部会活動は適切な指導の下で行われていると思いますか。	3.5	3.3	3.5
6 普通部は、保護者との面談や相談に適切に応じていると思いますか。	3.7	3.7	3.7
7 普通部では、生徒の安全管理が適切に行われていると思いますか。	3.7	3.7	3.6

1～7すべての設問に対して、3.5以上の評価となり、総じて良い評価を得ていることがわかる。ただし、それぞれの項目に任意で求めたコメントからは改善すべき点があることが分かった。それらについては3ページに詳述する。

以下の図表は、それぞれの設問に対する学年ごとの評価を示したものである。表右端の「肯定意見」とは、評価4および評価3を合計した数値である。

【設問1】 ご子息を普通部に入学させて良かったと思いますか。

	1	2	3	4	肯定意見
1年	0.7%	0.7%	11.0%	87.7%	98.6%
2年	0.0%	2.5%	9.8%	87.7%	97.5%
3年	0.0%	0.0%	12.2%	87.8%	100.0%
全体	0.3%	1.0%	11.0%	87.7%	98.7%

【設問 2】普通部では生徒一人ひとりを大切に、適切な教育活動がされていると思いますか。

	1	2	3	4	肯定意見
1年	0.7%	5.5%	31.5%	62.3%	93.8%
2年	0.0%	5.7%	41.0%	53.3%	94.3%
3年	0.0%	4.3%	32.2%	63.5%	95.7%
全体	0.3%	5.2%	34.7%	59.8%	94.5%

【設問 3】普通部は、生徒の学びを深めることに積極的に取り組んでいると思いますか。

	1	2	3	4	肯定意見
1年	0.7%	0.7%	27.4%	71.2%	98.6%
2年	0.8%	6.6%	23.8%	68.9%	92.6%
3年	0.0%	3.5%	28.7%	67.8%	96.5%
全体	0.5%	3.4%	26.6%	69.5%	96.1%

【設問 4】普通部では、学校行事が適切に行われていると思いますか。

	1	2	3	4	肯定意見
1年	0.0%	1.4%	24.7%	74.0%	98.6%
2年	0.0%	4.9%	32.0%	63.1%	95.1%
3年	0.0%	6.1%	37.4%	56.5%	93.9%
全体	0.0%	3.9%	30.8%	65.3%	96.1%

【設問 5】普通部では、部会活動は適切な指導の下で行われていると思いますか。

	1	2	3	4	肯定意見
1年	0.7%	4.1%	21.2%	74.0%	95.2%
2年	3.3%	9.8%	32.0%	54.9%	86.9%
3年	2.6%	7.8%	33.9%	55.7%	89.6%
全体	2.1%	7.0%	28.5%	62.4%	90.9%

【設問 6】普通部は、保護者との面談や相談に適切に応じていると思いますか。

	1	2	3	4	肯定意見
1年	0.7%	2.1%	13.7%	83.6%	97.3%
2年	0.0%	8.2%	22.1%	69.7%	91.8%
3年	0.0%	6.1%	20.9%	73.0%	93.9%
全体	0.3%	5.2%	18.5%	76.0%	94.5%

【設問 7】普通部では、生徒の安全管理が適切に行われていると思いますか。

	1	2	3	4	肯定意見
1年	2.1%	6.8%	30.8%	60.3%	91.1%
2年	0.8%	4.1%	32.8%	62.3%	95.1%
3年	0.0%	4.3%	31.3%	64.3%	95.7%
全体	1.0%	5.2%	31.6%	62.1%	93.7%

学校関係者評価 2022 年度の個別コメント・要望をうけて実施したことを以下に記す。

- ① 「保護者証が必要と感じる」：2023 年 4 月にすでに実現済みである。
- ② 「家にいると個人端末 (iPad) で YouTube をずっと見ているのでなんとかしてほしい」：各家庭で iPad を細かく制御できるアプリケーション Jamf Parents を紹介し、2024 年 1 月より制御可能となった。
- ③ 「お知らせプリントについて、家庭外でも見られるようメールでも配信してほしい」：2023 年 7 月より紙削減の観点から生徒配布のお知らせプリントは基本的に廃止とし、メールによる送信に切り替えたため、実現済みである。ただし保護者の捺印が必要な「高等学校への進学希望届」などは紙媒体のまま維持しており、内容に応じてメール・紙を使い分けるようにしている。

2023 年度の個別コメント・要望について、主なものをいくつかあげる。

- ① 災害時対応として携帯電話等を持たせたい。
- ② 補習などを行い勉強のフォローを行う機会が欲しい。
- ③ 部会によって活動頻度が大きく異なっている、もっと活動してほしい。
- ④ 部会での暑さ対策をしてほしい。
- ⑤ 部会での技術指導をもっとしてほしい。
- ⑥ 学業優先なのはわかるが、部会の試合参加についてももう少し柔軟に対応してほしい。

等の要望があった。

①についてはこれまでも強い要望が出ているものだが、緊急事態対応のための携帯電話等持参を許可する方向で動き始めている。実際の運用方法について、昨年度末より普通部生とともに具体的な方策を話し合っているところである。②については、これまで教員が個別に対応してきたが、「普通部チューター制度」を設立し、普通部卒業の大学生が始業前に普通部に来校して学習サポートを行う制度の開始を決定した。③については 1 年生入部前に休暇中の活動日数一覧を配布し、部会毎の活動頻度を明示した。④は昨年夏の統計データより WBGT が 31 を超えることが多い時間帯 12～14 時の活動は屋外での運動は原則禁止とすること、比較的涼しい朝 7 時台からの活動を認める方向とした。⑤は大学の体育会と連携して、可能な範囲でコーチを派遣してもらおうこととし、コーチ指導のはじまった部会ではすでに成果が出ている。⑥については、期末試験期間中の日曜日の試合はこれまで一律禁止していたが、状況を勘案しながらケースによって認める場合もあるとした。

①～⑥以外にもさまざまな要望が寄せられた。それぞれ今後の普通部における学校運営に活かしていきたいと考えている。

(文責：森上和哲)